

# 「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 12 日

仕事の内容	小学校日光移動教室実地踏査事業				
担当部署・課長名	教育指導	課	指導	係	課長名 佐藤 洋士

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 【施策名】 学校教育の充実	施策番号	1 - 1	-
	総合計画書 (ページ)	31	

予算名	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 3	教育指導費	事業 12	教職員研修事務費
-----	------	-----	-----	-------	-----	-------	-------	----------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 各小学校の管理職(校長、副校長)及び6年担当教諭	→	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 実地踏査参加予定者数
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 危険箇所を確認させ、本番に備える。	→	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 実地踏査参加者数
	③ そのために何をしましたか。 市立小学校10校の小学校日光移動教室実地踏査を合同実施している。そのため、交通手段として庁用バスを利用するほか、指導主事及び指導係職員が随行し、毎年4月下旬または5月上旬に1泊2日の日程で実施している。	→	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 実地踏査の日数

2 指標の推移		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
	対象指標	①の数値	人	23	20	20	/
	成果指標	②の数値	台	23	20	20	/
	目 標	②の目標値					
		目標値設定の考え方					
活動指標	③の数値		1泊2日	1泊2日	1泊2日	/	

3 経費	事業費(実績)		円	214,822	222,382	138,850	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	214,822	222,382	138,850	
		特定財源	円				
		(うち受益者負担)	円				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.05	0.05	0.05	
		所要人数(再任用)	人				
	職員人件費(再任用以外)	円	412,200	412,200	412,200		
	職員人件費(再任用)	円					
	事業費+人件費	円	627,022	634,582	551,050		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 平成13年度から現状の合同実地踏査を実施している。学校行事における事故防止に努めるとともに、子どもたちにとって適切な学習機会を提供する必要がある。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 特になし

仕 事 の 内 容	小学校日光移動教室実地踏査事業			
担当部署・課長名	教育指導	課	指導	係 課長名 佐藤 洋士

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について		
	特になし		

6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）		
	取組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点		

7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容		
	学校配当予算が年々削減されている。		
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。		
予算と時間を最大限に活かした実地調査を実施した。			
(3)(2)を踏まえた今後の課題			
1泊2日の限られた時間の中で、各学校の要望をどれだけ反映できるか。			

8 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など）		
	学校行事である日光移動教室が安全に実施されるよう、今後も実地踏査を行っていく。		
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等		
特になし			
(3)改革・改善案による期待成果			
上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。			

成果	成果を維持する。	経費	仕事の経費は維持する。
----	----------	----	-------------